

学校体育研究同志会広島支部

当たり前前に授業前の実技研究をするプロジェクト

「マエケン」のご案内

マエケンとは、体育実技をしながら教材研究を行う実技研究会です。

若手の先生からよく耳にする、「体育の授業をする前に、本当は実際に実技研究をしたい。」「でも、実技の機会、場、仲間がなくてできない。」という声に応えます。自分の学級をイメージしながら実際に実技をするなかで、ルールを考えたり、技術ポイントを吟味したりした上で、授業に挑んでみませんか。手応えが違うから。

今回は、**小5フラッグフットボールの授業づくり(ワーク&実技)**です。

【日時】 11月2日(土) 13:00~16:00

【場所】 広島大学附属小学校体育館 (広島市南区翠1-1-1)

※自家用車での乗り入れは可能です。

【当日のプログラム】(12:30~受付)

13:00~13:30 長尾学級の実態と実践への思いを共有

13:30~15:00 フラッグフットボールの実技研究

15:00~16:00 いざ授業づくり(ワーク)

12月に実践に挑む長尾先生(三原南小)のフラッグフットボール授業を、学級実態などを共有しつつ、みんなで単元計画を練り上げます。

【参加費】 500円 (資料代として)

(同志会会員・院生学生は無料)

問い合わせ先
大後戸 一樹 (広島大学)
082-424-7152
kazukio@hiroshima-u.ac.jp

